



本社社屋

- 本社所在地：大阪府大阪市淀川区
- 事業概要：包装資材の販売・企画開発
- 常時使用する従業員：93名
（グループ全体・2026年3月時点）
- 現在の売上高：65億円
（グループ全体・2025年4月期）
- 法人番号：8120001056294
- Web：https://zen-yu.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
砂川秀樹

包装事業を通じて全社員の幸福を追求し、社会に貢献する

金属缶は化学品や食品を安全に届けるための重要な社会インフラであり、当社は包装事業を通じて社会の安全と利便性を支えてまいりました。今後は、グループ企業との連携強化や設備投資による生産性向上、付加価値の高い事業展開を進め、持続的な成長を実現していきます。本「100億宣言」は、企業規模の拡大だけでなく、雇用の創出や社員の働きがい向上、地域経済への貢献を実現するための挑戦です。2029年に売上高100億円企業を目指し、100年企業として社会から信頼される企業としてさらなる発展に取り組んでまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

当社は2029年にグループ売上高100億円の達成を目標としています。その実現に向け、M&Aによる事業規模の拡大と既存取引先への販売拡大を進めます。また、商社機能を生かして金属容器に加え関連する包装資材の取扱拡大を図るとともに、子会社神崎製缶において自動化設備やAI検品システムの導入を進め、生産性向上と安定供給体制の強化を図ります。

課題

- ・安定供給体制の構築
 - ・原材料価格変動への対応
 - ・在庫、物流管理の高度化
 - ・利益率改善
- 売上拡大と同時に利益率の維持、改善を重要課題としています。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ① M&Aの検討。
- ② 既存事業とのシナジー効果により、売上拡大と収益力の向上を図ります。製造技術・販売ネットワーク・購買機能の統合により、コスト削減と技術共有を進め、付加価値の高い容器包装ソリューションを提供してまいります。
- ③ 100%子会社神崎製缶において自動化設備および既に1工場で導入済みのAI検品システムを他工場へ横展開し、全社的な品質向上・不良率低減・省人化を推進します。

実施体制

ゼンユーがグループ経営およびM&A統合を統括し、神崎製缶が製造効率化を推進する体制とする。設備投資を実行し、経営会議にて売上・利益・生産性指標を定期管理する。さらにM&Aにより販路拡大、技術共有、調達力強化などのシナジー効果を創出し、付加価値および生産性の向上を図る。これにより得られた成果を人材投資として社員へ還元し、給与水準の向上と企業の持続的成長を実現する。

100億円成長計画



100億
達成

株式会社ゼンユー
包材の販売

神崎製缶株式会社
金属缶の製造